

2026年7月31日

SOMPOホールディングス株式会社

損害保険ジャパン株式会社

アジア開発銀行信用保険プログラムへの参画

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：奥村 幹夫、以下「SOMPOホールディングス」）は、子会社である損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）を通じて、アジア開発銀行（総裁：神田 真人、以下「ADB」）の信用保険プログラム※に参画しました。アジア太平洋地域の開発途上国における社会課題の解決を支援するものです。

※ 融資等における債務者の支払不能リスクを複数社で共同して補償するプログラムです

1. 参画の背景・目的

アジア・太平洋地域は世界経済において重要な役割を担う一方、依然としてさまざまな社会課題に直面しています。特に、同地域の小規模事業者にとって資金調達のハードルは高く、経済成長に向けた大きな障害となっています。また、同地域においては人口の30%近くが劣悪な居住環境での生活を余儀なくされており、適切かつ安価な住宅の不足が深刻な懸念事項となっています。

ADBは効果的な資金提供が可能な開発途上加盟国の民間金融機関等を支援することで、貧困削減や持続可能な経済成長に向けた取組みを推進しています。

今般、損保ジャパンは、当該信用保険に知見のある Sompo International Holdings Ltd.(CEO: James Shea) と連携し、ADBの取組みを支援すべく本信用保険プログラムへ参画いたしました。

2. 信用保険プログラムの概要

ADBが開発途上加盟国の民間金融機関に対して行う融資等のうち、一定基準を満たすものを包括的に保険の対象とするものです。グローバル大手保険会社11社が参画し、総額25億米ドルの責任額を共同で提供します。これにより、ADBのバランスシート上のリスクが民間保険市場に移転され、新たな資金供給余力が創出されることで、ADBの資金支援がさらに拡大します。

損保ジャパンは本信用保険プログラムへの参加を通じて、アジア・太平洋地域における持続可能で包摂的な経済成長と社会課題の解決を支援していきます。

【ご参考】

ADBの概要

企業名	アジア開発銀行
本社所在地	6 ADB Avenue, Mandaluyong City 1550, Metro Manila, Philippines
設立年月	1966年
代表者（総裁）	神田 真人
応募済資本金	1, 458.3億米ドル（資本準備金含む）（2025年12月31日時点）
主な事業内容	・開発途上加盟国に対する資金の貸付・株式投資 ・開発プロジェクト・開発プログラムの準備・執行のための技術援助及び助言 ・開発目的のための公的・民間支援の促進 ・開発途上加盟国の開発政策調整支援 等

【調印式の様子】



以上